

名教スタッフ版

よめよめグランプリ

名前

平野 貴義

★読んだ本について書いてみよう。

付	日
11月	1日

数	ページ
94	ページ

①本の題名

チーズはどこへ消えた？

②本の作者

スペンサー・ジョンソン (訳 門田 美鈴)

③私のおすすめの本を、紹介します。

仕事や生活など、私たちの身の回りの状況は、絶えず変化していきます。みなさんは、そんな変化に直面したとき、どう対応しますか？この本は、一見シンプルな内容ですが、「状況の変化にどう対応すればいいのか」といった深い内容が込められています。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

登場するのは、2匹のネズミと2人の小人だ。彼らは、いつも迷い路の中で、チーズを探し回っていた。そしてある日、大量のチーズを発見した。

私たちは、現実の生活の中で、状況の変化に直面したとき、

2匹のネズミは、こんな状況がいつまでも続くはずはないだろうと、毎日変わったことがないか調べていた。一方、2人の小人は、その状況に満足していた。そこにずっとチーズはあるだろうと安心して生きていた。そのため、知らないうちに何が進行していることに気付かなかったのだ。

小人と同じような態度をとってしまったことがあるのでは

ある日、チーズはなくなっていた。

私は、幸せなとき、今この瞬間がずっと続けばいいなと思

ネズミたちは、事態を詳しく分析しようとしなかった。状況が変化したのだから自分たちも変わることにして、すぐに新しいチーズを探しに出かける。一方、小人たちは、どうしたか？チーズがないことに驚いた。毎日、小さな変化が起きていることに注意してこなかったからだ。状況の変化にすぐに対応することができなかった。状況を詳しく分析したが、結果として何一つ解決しなかった。チーズはいつか戻ってくるかもという期待を持ってみたり、現状に不満を募らせるばかりで、その場から動けないでいた。すぐに次の一歩

うす。私には、幸せなとき、今この瞬間がずっと続けばいいなと思ふ。でも、状況は日々変化しています。その小さな変化が起きていることに注意してこなかった。次のステップに進む第一歩をなかなか踏み出すことができなかった。一度手に入れた幸せや、今の居心地の良さに満足して、前へ進むことが大切ということをこの本から学びま

ぜひ、読んでみてください。